

○関東・中部地方の地震活動

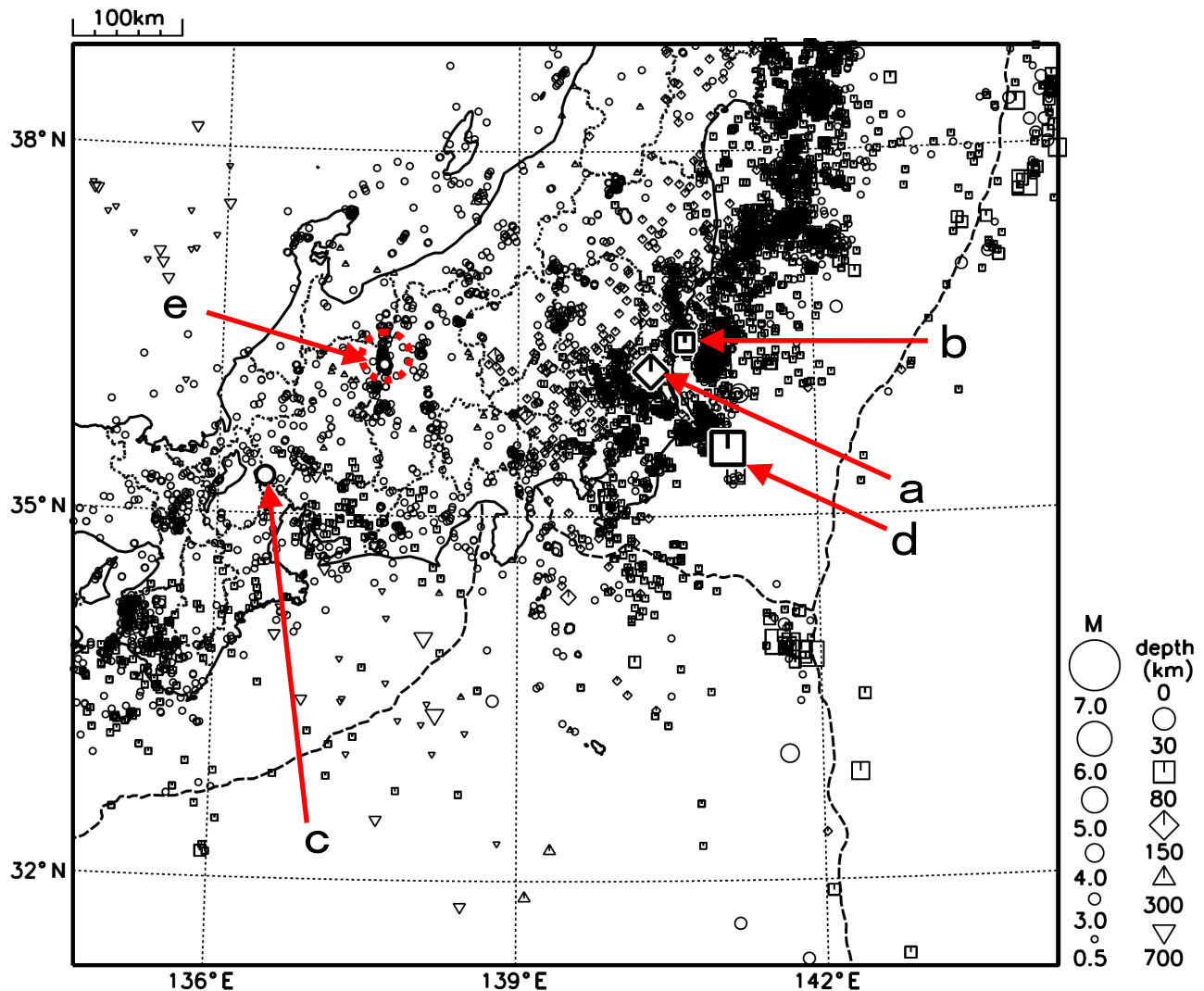


図7 関東・中部地方の震央分布図（2020年6月1日～6月30日、M≥0.5）

〔概況〕

6月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は49回（5月は140回）であった。6月中の主な活動は次の通りである。

1日06時02分に茨城県北部の深さ97kmでM5.2の地震（図7中のa）が発生し、茨城県、栃木県、群馬県で震度4を観測したほか、東北地方、関東地方及び中部地方で震度3～1を観測した。（p. 4、10 参照）。

4日05時31分に茨城県沖の深さ52kmでM4.8の地震（図7中のb）が発生し、茨城県日立市、東海村及び銚田市で震度4を観測したほか、東北地方及び関東地方で震度3～1を観測した（p. 4、11 参照）。

17日15時03分に岐阜県美濃中西部の深さ6kmでM4.4の地震（図7中のc）が発生し、岐阜県養老町で震度4を観測したほか、中部地方から近畿地方にかけて震度3～1を観測した。（p. 5、12 参照）。

25日04時47分に千葉県東方沖の深さ36kmでM6.1の地震（図7中のd）が発生し、千葉県旭市で震度5弱を観測したほか、東北地方から東海地方にかけて震度4～1を観測した。（p. 6、13 参照）。

長野・岐阜県境付近では4月から続く一連の震活動（図7中のe）により、6月に最大震度1以上を観測した地震が13回（最大震度2：2回、1：11回）発生した（p. 14～15 参照）。

情報発表に用いた震央地名は〔長野県中部〕及び〔岐阜県飛騨地方〕である。